2006 年度

科目名	対象学科・学年	担当者
音楽Ａ	文学部日文１回生 文学部英米１回生 文学部文財１回生 人間人社１回生	福本裕喜子

授業テーマ
音楽における一般教養（含　音楽理論）と歌唱

授業の概要と目標　　クラシックは苦手！という人でも　幼い頃歌った童謡は　懐かしく思い出します。音楽は私たちの心に直接働きかけ，優しい感情を呼び覚ます。その音楽をより一層理解するために必要な最低限の理論を学びＬＤ　ＣＤ等も取り入れながらいろいろな形態の音楽を鑑賞し、歌い、作る事でクラシック音楽への理解を深めます。

評価方法
レポート（５０％）の成績により評価します。

テキスト	著者	出版社
女子学生のための **たのしい歌曲集**	木村　四郎	音楽之友社

参考書	著者	出版社

授業スケジュール・内容

１．花祭りの歌　等の練習

★必ず『聖典』または『学生生活』を持ってきてください。

最初の日に登録前でも練習します。

２．音符の三要素	リズム　メロディ　和音について。クラシック音楽の始まり
３．音符・休符の種類	現在の音符になるまで
４．	中世・ルネサンスの音楽
５．	〃
６．　ＬＤ	青少年のための音楽入門（Ｌ．バーンスタイン）音楽って何？
７．	オーケストラの曲を聴いて物語を作る
８～９．	バロックの音楽（Vivaldi, Bach）
１０．　調	調の種類と記譜
１１．幹音と派生音	♯と♭
１２．ＬＤオペラ鑑賞	アイーダ（オペラの歴史　オペラの成り立ちからヴェルディまで）
・	
１４．　〃	
１５．拍子記号とその種類	前期レポート課題配布（提出後期第一週目）

★歌曲はできるかぎり毎時間歌いたいと思います。

★アンダーラインは音楽理論（記譜法）のタイトルです